

2020年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年5月12日

上場会社名 キリンホールディングス株式会社 上場取引所 東・名・札・福
 コード番号 2503 URL <https://www.kirinholdings.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長 （氏名）磯崎 功典
 問合せ先責任者（役職名）コーポレートコミュニケーション部長 （氏名）堀 伸彦 (TEL) 03-6837-7015
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	424,549	△2.3	32,787	△11.0	32,538	—	28,330	—	20,283	—	△26,446	—
2019年12月期第1四半期	434,331	0.7	36,857	△0.6	△25,988	—	△29,702	—	△33,917	—	△20,237	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	23.68	23.67
2019年12月期第1四半期	△38.63	△38.63

(参考) 営業利益 2020年12月期第1四半期 26,071百万円(—) 2019年12月期第1四半期 △29,793百万円(—)

※事業利益とは事業の経常的な業績を測る利益指標で、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して計算しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	2,329,115	1,022,520	781,009	33.5
2019年12月期	2,412,874	1,146,825	906,576	37.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	31.50	—	32.50	64.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	32.50	—	32.50	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		事業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000,000	3.0	191,000	0.1	189,500	62.2	143,500	76.2	115,500	93.7	136.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) 営業利益 2020年12月期 160,500百万円(83.0%)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大は、当社グループの業績に影響を与えることが見込まれるものの、現時点において先行きは不透明であるため、その影響額の算定が困難であります。そのため、2020年2月14日に公表した2020年12月期の業績予想は据え置くこととし、修正を行っておりません。詳細は、添付資料9ページ、「2. その他 (1) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	914,000,000株	2019年12月期	914,000,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	74,375,106株	2019年12月期	45,271,331株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	856,597,565株	2019年12月期1Q	877,997,409株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社及び当グループの事業をとりまく経済情勢、市場動向、為替レートなどに関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おきください。
- (2) 決算補足説明資料は本日5月12日(火)に、また、本日開催の決算説明会(電話会議)における資料・主な質疑応答については速やかに、当社ホームページに掲載いたします。
(当社ホームページURL)
<https://www.kirinholdings.co.jp/irinfo/event/explain/index.html>

○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	2
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
2. その他	
(1) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	9

1. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	561,253	557,011
のれん	233,899	228,095
無形資産	168,905	184,674
持分法で会計処理されている投資	384,756	389,915
その他の金融資産	139,018	119,553
その他の非流動資産	18,248	18,509
繰延税金資産	94,656	94,241
非流動資産合計	1,600,735	1,592,000
流動資産		
棚卸資産	219,200	228,562
営業債権及びその他の債権	395,656	311,557
その他の金融資産	7,441	8,542
その他の流動資産	24,171	29,160
現金及び現金同等物	165,671	159,294
流動資産合計	812,139	737,116
資産合計	2,412,874	2,329,115

(単位：百万円)

	前年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資本		
資本金	102,046	102,046
資本剰余金	24,853	24,860
利益剰余金	958,292	949,732
自己株式	△124,999	△189,016
その他の資本の構成要素	△53,615	△106,612
親会社の所有者に帰属する持分	906,576	781,009
非支配持分	240,249	241,511
資本合計	1,146,825	1,022,520
負債		
非流動負債		
社債及び借入金	291,207	355,718
その他の金融負債	141,058	134,549
退職給付に係る負債	65,274	65,081
引当金	4,816	4,346
その他の非流動負債	5,538	4,015
繰延税金負債	20,786	15,365
非流動負債合計	528,679	579,074
流動負債		
社債及び借入金	239,644	334,348
営業債務及びその他の債務	231,051	200,438
その他の金融負債	64,658	54,774
未払法人所得税	23,497	7,442
引当金	5,690	5,699
その他の流動負債	172,831	124,820
流動負債合計	737,370	727,521
負債合計	1,266,049	1,306,595
資本及び負債合計	2,412,874	2,329,115

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上収益	434,331	424,549
売上原価	243,076	238,930
売上総利益	191,255	185,619
販売費及び一般管理費	154,398	152,832
事業利益	36,857	32,787
その他の営業収益	2,350	1,015
その他の営業費用	69,001	7,731
営業利益(△は損失)	△29,793	26,071
金融収益	701	1,292
金融費用	2,288	1,493
持分法による投資利益	5,392	6,669
税引前四半期利益(△は損失)	△25,988	32,538
法人所得税費用	3,714	4,208
四半期利益(△は損失)	△29,702	28,330
四半期利益の帰属		
親会社の所有者(△は損失)	△33,917	20,283
非支配持分	4,215	8,047
四半期利益(△は損失)	△29,702	28,330
1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益(△は損失)	△38.63	23.68
希薄化後1株当たり四半期利益(△は損失)	△38.63	23.67

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期利益(△は損失)	△29,702	28,330
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融商品の公正価値の 純変動	4,144	△13,064
確定給付制度の再測定	△20	—
持分法によるその他の包括利益	441	△175
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,267	△45,510
キャッシュ・フロー・ヘッジ	283	46
持分法によるその他の包括利益	△1,649	3,927
その他の包括利益合計	9,465	△54,776
四半期包括利益	△20,237	△26,446
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△26,259	△32,933
非支配持分	6,023	6,487
四半期包括利益	△20,237	△26,446

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定
2019年1月1日残高	102,046	2,238	932,789	△101,904	56,863	—
会計方針の変更による影響額	—	—	△1,262	—	—	—
会計方針の変更を反映した2019年1月1日残高	102,046	2,238	931,526	△101,904	56,863	—
四半期利益(△は損失)	—	—	△33,917	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	3,763	441
四半期包括利益	—	—	△33,917	—	3,763	441
剰余金の配当	—	—	△23,706	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△6	—	—
自己株式の処分	—	0	—	4	—	—
株式に基づく報酬取引	—	—	—	—	—	—
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	△6,377	—	—	52	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	441	—	0	△441
その他の増減	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△6,377	△23,265	△2	53	△441
2019年3月31日残高	102,046	△4,139	874,345	△101,906	60,679	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2019年1月1日残高	△84,189	△1,263	△28,590	906,578	284,840	1,191,418
会計方針の変更による影響額	—	—	—	△1,262	△215	△1,477
会計方針の変更を反映した2019年1月1日残高	△84,189	△1,263	△28,590	905,316	284,625	1,189,941
四半期利益(△は損失)	—	—	—	△33,917	4,215	△29,702
その他の包括利益	3,171	283	7,658	7,658	1,807	9,465
四半期包括利益	3,171	283	7,658	△26,259	6,023	△20,237
剰余金の配当	—	—	—	△23,706	△5,172	△28,878
自己株式の取得	—	—	—	△6	—	△6
自己株式の処分	—	—	—	4	—	4
株式に基づく報酬取引	—	—	—	—	△124	△124
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	△150	—	△98	△6,475	△15,938	△22,413
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△441	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—	0	0
所有者との取引額合計	△150	—	△539	△30,183	△21,234	△51,416
2019年3月31日残高	△81,169	△981	△21,471	848,874	269,414	1,118,288

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定
2020年1月1日残高	102,046	24,853	958,292	△124,999	41,410	—
四半期利益	—	—	20,283	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△12,607	△142
四半期包括利益	—	—	20,283	—	△12,607	△142
剰余金の配当	—	—	△28,234	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△64,027	—	—
自己株式の処分	—	△0	—	0	—	—
株式に基づく報酬取引	—	△1	—	9	—	—
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	7	—	—	△0	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△217	—	75	142
その他の増減	—	1	△392	—	—	—
所有者との取引額合計	—	7	△28,843	△64,017	74	142
2020年3月31日残高	102,046	24,860	949,732	△189,016	28,877	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2020年1月1日残高	△94,043	△983	△53,615	906,576	240,249	1,146,825
四半期利益	—	—	—	20,283	8,047	28,330
その他の包括利益	△40,514	48	△53,216	△53,216	△1,560	△54,776
四半期包括利益	△40,514	48	△53,216	△32,933	6,487	△26,446
剰余金の配当	—	—	—	△28,234	△5,459	△33,692
自己株式の取得	—	—	—	△64,027	—	△64,027
自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
株式に基づく報酬取引	—	—	—	9	△83	△75
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	2	—	2	9	316	325
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	217	—	—	—
その他の増減	△0	—	△0	△392	2	△390
所有者との取引額合計	2	—	219	△92,634	△5,224	△97,859
2020年3月31日残高	△134,555	△935	△106,612	781,009	241,511	1,022,520

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

2. その他

(1) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

1) 当社の基本方針

キリングroupは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う対策の立案・実施に当たっては、従業員とその家族、並びにキリングroupのすべてのステークホルダーの生命と健康を最優先とします。その上で、社会活動等の維持に向け、食品や医薬品の安定供給に必要な生産・物流活動等について、感染リスク軽減策を講じた上で継続し、製造・供給責任を果たしていきます。

2) 当社の取組・状況

キリングroupでは新型コロナウイルスの感染拡大を受け速やかに対策本部を設置し、従業員による感染リスクの軽減・感染拡大の防止に向けた施策を実行しています。国内においては一部生産・物流にかかわる業務を除き、緊急事態宣言発令期間中の原則出社禁止・在宅勤務や国内外へ出張禁止を徹底、海外においても各国や地域の方針・対策に従いながらテレワークの積極的な採用等を行い、業務を継続しています。また、食品や医薬品の安定供給に必要な生産・物流活動について、感染リスク軽減策を講じた上で継続し、製造・供給責任を果たしていくことに努めております。海外においても、当局の指示等により一時的に稼働を休止した工場もありますが、その後、順次製造・出荷を再開しており製品の供給に関して大きな混乱はありません。

3) 業績への影響

新型コロナウイルス感染症の拡大により、キリングroupにおける主要な事業に対し現時点において以下のような影響が発生しています。

国内においては、緊急事態宣言の発令に伴い営業活動を自粛していることや、飲食店の営業時間短縮や利用者の減少、外出自粛や各社の在宅勤務促進などによる自動販売機やコンビニエンスストアの需要の減少がみられます。これにより、キリンビールやキリンビバレッジは既に販売数量の減少などの影響を受けており、今後も影響が継続する可能性があります。海外においても、国や地域により感染状況が異なるものの、国内と同様の影響がみられません。豪州、ニュージーランドにおける飲食店の営業停止（ライオン社）、ミャンマーにおける営業停止する小売店、飲食店の増加（ミャンマー・ブルワリー社）、米国における学校閉鎖やイベントの中止等（コーク・ノースイースト社）、それぞれ影響を受けることで、グローバル拠点においても販売が低調となる事が予想されます。医薬セグメントにおいては、原材料・資材の調達や製品供給への影響は見られないものの、各国における患者様の通院自粛、従業員による医療機関へのアクセス制限、規制当局の活動状況などにより、新製品の市場浸透ならびに治験や審査スケジュールに影響が及ぶ懸念があります。

4) 財務の状況

2020年第1四半期末において、連結で1,593億円の現金及び現金同等物を有し、金融機関と締結したコミットメントラインも事業活動に必要な未使用枠を残して流動性を十分確保しています。短期的には不急な投資については既に計画されていたものも含め、凍結しています。また、今後発生する借入金の償還に備え、2020年5月12日開催の取締役会において国内無担保普通社債の発行決議を行いました。なお、現時点において配当予想は変更しておりません。

5) 単年度業績予想修正の可能性について

上記3)及び4)記載の事項は、キリングroupの主要な影響を記述したのですが、現時点において先行きは不透明であり、その影響額の算定は困難であります。また、キリンホールディングス株式会社及び各事業会社にてコストコントロール施策を立案・精査しています。しかしながら、今後の事態の進展によっては、単年度業績予想を修正する可能性も否定できません。新型コロナウイルス感染拡大による2020年度連結業績への影響は現在精査中であり、今後公表すべき事実が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

2020年第1四半期決算 補足説明資料

1. 連結財政状態計算書サマリー
2. 連結損益計算書サマリー・指標等
3. 売上収益明細
4. 利益増減明細

キリンホールディングス株式会社
2020年5月12日

1. 連結財政状態計算書サマリー

(単位：億円)

	2020年 第1四半期末 (実績)	2019年 期末 (実績)	増減額	増減内容
非流動資産	15,920	16,007	△87	
有形固定資産	5,570	5,613	△42	
のれん	2,281	2,339	△58	
無形資産	1,847	1,689	158	
持分法で会計処理されている投資	3,899	3,848	52	
その他	2,323	2,519	△196	
流動資産	7,371	8,121	△750	
棚卸資産	2,286	2,192	94	
営業債権及びその他の債権	3,116	3,957	△841	・前年度末が休日による減少 他
現金及び現金同等物	1,593	1,657	△64	
その他	377	316	61	
資産合計	23,291	24,129	△838	
資本	10,225	11,468	△1,243	
親会社所有者帰属持分	7,810	9,066	△1,256	・自己株式の取得 他
非支配持分	2,415	2,402	13	
非流動負債	5,791	5,287	504	
社債及び借入金	3,557	2,912	645	・新規借入による増加 他
その他	2,234	2,375	△141	
流動負債	7,275	7,374	△98	
社債及び借入金	3,343	2,396	947	・CP発行による増加 他
営業債務及びその他の債務	2,004	2,311	△306	
その他	1,927	2,667	△739	・未払酒税の減少 他
負債合計	13,066	12,660	405	
資本負債合計	23,291	24,129	△838	

2. 連結損益計算書サマリー・指標等

(1) 損益計算書サマリー・指標等

(単位：億円)

	2020年 第1四半期 (実績)	2019年 第1四半期 (実績)	対前年増減	
売上収益	4,245	4,343	△98	△2.3%
売上総利益	1,856	1,913	△56	△2.9%
販売費及び一般管理費	1,528	1,544	△16	△1.0%
事業利益	328	369	△41	△11.0%
その他の営業収益	10	24	△13	△56.8%
その他の営業費用	77	690	△613	△88.8%
営業利益(△は損失)	261	△298	559	—
金融収益	13	7	6	84.3%
金融費用	15	23	△8	△34.7%
持分法による投資利益	67	54	13	23.7%
税引前四半期利益(△は損失)	325	△260	585	—
法人所得税費用	42	37	5	13.3%
四半期利益(△は損失)	283	△297	580	—
親会社の所有者(△は損失)	203	△339	542	—
非支配持分	80	42	38	90.9%
平準化EPS	29円	25円	4円	16.0%
売上収益(酒税抜き)	3,674	3,742	△68	△1.8%
事業利益率(対酒税抜き)	8.9%	9.8%		
平準化EBITDA	528	575	△47	△8.2%
グロスDEレシオ	0.88倍	0.55倍		

※2019年度期末に会計方針を変更したことに伴い、2019年第1四半期を遡及修正しております。

平準化EPS = 平準化四半期利益 / 期中平均株式数

平準化四半期利益 = 親会社の所有者に帰属する四半期利益 ± 税金等調整後その他の営業収益・費用等

平準化EBITDA = 事業利益 + 減価償却費及び償却費(※) + 持分法適用会社からの受取配当金

※減価償却費及び償却費は使用権資産の償却費を除いております。

(2) 主要在外会社損益の為替換算レート

(単位：円)

	2020年 第1四半期 (実績)	2019年 第1四半期 (実績)
ライオン(豪ドル)	70.44	78.98
ミャンマー・ブルワリー (ミャンマーチャット('000))	76.27	72.86
コーク・ノースイースト(米ドル)	109.11	110.27

(3) 主要在外会社損益の取込期間

	2020年第1四半期 (実績)	2019年第1四半期 (実績)
サンミゲルビール	2019年10月～2019年12月	2018年10月～2018年12月

3. 売上収益明細

(1) 売上収益明細

(単位：億円)

	2020年 第1四半期 (実績)	2019年 第1四半期 (実績)	対前年増減	
売上収益	4,245	4,343	△98	△2.3%
国内ビール・スピリッツ	1,340	1,399	△59	△4.2%
麒麟ビール	1,304	1,363	△59	△4.3%
その他・内部及びセグメント間取引消去	36	36	0	0.8%
国内飲料	595	587	9	1.5%
麒麟ビバレッジ	600	591	9	1.5%
セグメント間取引消去	△5	△4	△0	—
オセアニア総合飲料	689	735	△46	△6.3%
ライオン	689	735	△46	△6.3%
酒類	411	398	12	3.0%
飲料	279	337	△58	△17.2%
セグメント間取引消去	△0	△0	0	—
医薬	772	756	16	2.1%
協和麒麟	773	758	15	1.9%
セグメント間取引消去	△1	△3	1	—
その他	849	867	△18	△2.1%
メルシャン	139	141	△3	△1.9%
ミャンマー・ブルワリー	107	91	16	18.0%
コーク・ノースイースト	317	298	19	6.4%
協和発酵バイオ	150	188	△39	△20.5%
その他・内部及びセグメント間取引消去	136	148	△12	△8.2%

<参考> 酒税売上収益

(単位：億円)

	2020年 第1四半期 (実績)	2019年 第1四半期 (実績)
麒麟ビール	771	800

(2) 主要事業会社 販売数量明細

① キリンビール

	2020年 第1四半期		2019年 第1四半期	
	実績	対前年増減	実績	対前年増減
売上数量	千KL	%	千KL	%
ビール	—	△10.9	—	△13.2
発泡酒	—	△6.1	—	△7.9
新ジャンル	—	5.6	—	27.3
計	—	△2.5	—	2.7
RTD	82	1.2	81	15.3
ノンアルコール飲料	9	30.2	7	△5.6

ビール酒造組合での合意により、キリンビールの販売数量実績は、第2四半期及び第4四半期のみ開示しております。

② キリンビバレッジグループ

	2020年 第1四半期		2019年 第1四半期	
	実績	対前年増減	実績	対前年増減
カテゴリー別	万ケース	%	万ケース	%
紅茶	1,313	△2.1	1,341	7.5
日本茶	709	0.3	707	8.0
コーヒー飲料	574	1.5	565	△15.0
果実・野菜飲料	507	1.4	500	△7.6
炭酸飲料	299	△21.9	383	11.2
健康・スポーツ飲料	226	24.6	181	△10.3
水	968	8.5	892	4.7
その他	314	5.0	299	0.1
計	4,909	0.9	4,868	1.3
容器別				
缶	622	△15.4	735	△11.1
大型PET(2L, 1.5L等)	1,682	2.6	1,639	5.7
小型PET(500ml, 280ml等)	2,222	6.4	2,088	6.3
その他	383	△5.6	406	△12.2
計	4,909	0.9	4,868	1.3

4. 利益増減明細

(1) 事業利益明細

(単位：億円)

	2020年 第1四半期 (実績)	2019年 第1四半期 (実績)	対前年増減	
事業利益	328	369	△41	△11.0%
国内ビール・スピリッツ	112	122	△10	△8.2%
麒麟ビール	107	118	△10	△8.9%
その他	4	4	1	13.3%
国内飲料	38	28	10	37.0%
麒麟ビバレッジ	38	28	10	37.0%
オセアニア総合飲料	57	85	△27	△32.2%
ライオン	57	85	△27	△32.2%
酒類	68	102	△34	△32.9%
飲料	1	△1	2	—
本社	△12	△17	5	—
医薬	164	175	△11	△6.4%
協和麒麟	164	175	△11	△6.4%
その他	57	54	3	5.0%
メルシャン	0	△1	1	—
ミャンマー・ブルワリー	50	39	11	28.0%
コーク・ノースイースト	10	0	9	—
協和発酵バイオ	△14	6	△20	—
その他	11	9	2	18.3%
全社費用・セグメント間取引消去	△100	△95	△5	—

各セグメントの利益は事業利益に当社へのマネジメントフィを足し戻した金額であるマネジメントフィ控除前事業利益を使用しております。

(2) 主要事業会社 事業利益増減内容

(単位：億円)

会社名	要因	対前年増減	内容
キリンビール	酒類等限界利益減	△25	ビール類計 △16億 ビール販売数量減 △12千kl 発泡酒販売数量減 △5千kl 新ジャンル販売数量増 9千kl ビール類以外計 3億 RTD販売数量増 1千kl ノンアル販売数量増 2千kl 他 品種構成差異等 △12億
	原材料費増	△9	
	販売費減	20	販売促進費減 22億、広告費増 △2億(計 138億→119億)
	その他費用減	4	
計		△10	
キリンビバレッジ	清涼飲料限界利益増	5	販売数量増 42万ケース 2億 商品・容器構成差異等 3億
	原材料費等減	5	原料費減 1億、材料費減 4億、加工費増 △1億
	販売費減	1	販売促進費増 △3億、広告費減 4億(計 74億→73億)
	その他費用増	△1	自販機償却費増 他
計		10	

(3) その他の営業収益・その他の営業費用

(単位：億円)

	2020年 第1四半期 (実績)	2019年 第1四半期 (実績)	対前年増減
その他の営業収益	10	24	△13
有形固定資産及び無形資産売却益	0	15	△15
子会社株式売却益	0	—	0
その他	9	9	1
その他の営業費用	77	690	△613
減損損失	1	573	△572
事業構造改善費用	22	61	△39
ソフトウェア開発費	37	25	12
有形固定資産及び無形資産除売却損	6	2	3
その他	12	28	△16

(4) 金融収益・金融費用・持分法による投資利益 等

(単位：億円)

	2020年 第1四半期 (実績)	2019年 第1四半期 (実績)	対前年増減
金融収益	13	7	6
受取利息	4	4	0
受取配当金	1	2	△1
為替差益(純額)	6	—	6
その他	1	0	1
金融費用	15	23	△8
支払利息	14	21	△7
その他	1	2	△1
持分法による投資利益	67	54	13
サンミゲルビール	77	63	13
その他	△10	△9	△1